



KOURAKUEN  
HOLDINGS



2022年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社 幸楽苑ホールディングス  
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 新 井 田 昇  
 (東証プライム コード番号 7 5 5 4 )  
 問 い 合 わ せ 先 常 務 取 締 役 渡 辺 秀 夫  
 T E L 0 2 4 - 9 4 3 - 3 3 5 1  
<https://hd.kourakuen.co.jp/>

## 業績予想値と実績の差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の通期業績予想と本日公表の実績との差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

### 1. 2022年3月期通期業績予想と実績値との差異(2021年4月1日~2022年3月31日)

#### (1) 連結業績数値

(単位:百万円)

(単位:円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	24,500	△2,000	1,100	600	39.88
実 績 値(B)	25,023	△2,045	1,452	374	24.87
増減額(B-A)	523	△45	352	△226	—
増減率(%)	2.1%	—	32.0%	△37.7%	—
(参考)前期実績 (2021年3月期)	26,565	△1,729	△969	△841	△55.99

#### (2) 個別業績数値

(単位:百万円)

(単位:円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,700	140	70	4.65
実 績 値(B)	9,366	64	△613	△40.76
増減額(B-A)	△334	△76	△683	—
増減率(%)	△34.4%	△54.3%	—	—
(参考)前期実績 (2021年3月期)	9,618	140	92	6.15

## 2. 差異の理由

連結業績は、売上高・営業利益は概ね前回予想通りですが、経常利益は主に助成金の増加により前回予想を上回りました。また、新型コロナウイルス感染症の流行やウクライナ情勢などの影響を想定し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額 680 百万円を計上することになりました。

結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額の計上により、374 百万円（前回発表予想 600 百万円）となるため連結業績予想値を下回ることになりました。なお、個別業績予想値との差異についても、連結と同様の要因によるものでございます。

以 上